



## 9. 自分らしさから生まれる

自分らしさを取り戻した私に

ぴったりと歩調を合わせるかのように

作品の生みかたも 生まれかたも

それまでとはすっかり変わった

知らない人の毎日を想像で書いたり

見えない人の要望を取り入れることはやめて

私の人生をそのまま作品にするように

変わっていったのだ

以前は 生み出した作品に

人の思いや考えが割り込んでばかりだったけれど

私が生み出した作品は

もう誰にも触られることなく

そのままきれいな作品として仕上がり

私の声で歌われるようになった

すべてが 私そのものになった